

「釧路湿原自然再生協議会」

第 15 回 森林再生小委員会

平成 27 年 11 月 20 日

釧路湿原自然再生協議会運営事務局

釧路湿原自然再生協議会

第15回 森林再生小委員会

日 時：平成27年11月20日（金） 13:30～15:30

場 所：釧路地方合同庁舎5階 第1会議室
(釧路市幸町10丁目3番地)

----- 議 事 次 第 -----

1. 開 会
2. 議 事
 - 1) 雷別地区自然再生事業の実施状況について
 - 2) 達古武地域自然再生事業の実施状況（10年目の振り返り含む）について
 - 3) 参考：達古武湖自然再生事業における森林に対する普及啓発について
 - 4) 参考：釧路湿原達古武地区におけるエゾシカ対策について
3. 閉 会

----- 配 布 資 料 -----

- ・ 議事次第
- ・ 森林再生小委員会 委員名簿
- ・ 第15回森林再生小委員会 出席者名簿
- ・ 第15回森林再生小委員会資料
- ・ 達古武湖を守る森づくり（案）
- ・ 第14回森林再生小委員会ニュースレター
- ・ 意見・要望アンケート用紙

釧路湿原自然再生協議会
森林再生小委員会 委員名簿

計:44名

■個人(12名)

(敬称略、五十音順)

No	氏名	所属
1	石岡透	
2	加藤ゆき恵	釧路市立博物館
3	金子正美	酪農学園大学 環境システム学部 地域環境学科 教授
4	神田房行	北方環境研究所所長 (元北海道教育大学副学長)
5	河野通船	
6	清水信彦	
7	杉澤拓男	
8	高嶋八千代	
9	高橋忠一	
10	竹中康進	
11	中村太士	北海道大学大学院 農学研究院 教授
12	松本文雄	

■団体(20名)

(敬称略、五十音順)

No	団体/機関名	代表者名
1	特定非営利活動法人 EnVision環境保全事務所	理事長 赤松 里香
2	王子ホールディングス株式会社	代表取締役社長 進藤 清貴
3	特定非営利活動法人 くしろ・わっと	理事長 小林 友幸
4	釧路国際ウェットランドセンター	理事長 蝦名 大也
5	釧路自然保護協会	会長 神田 房行
6	釧路湿原国立公園連絡協議会	会長 蝦名 大也
7	釧路生物談話会	代表 須摩 靖彦
8	釧路造園建設業協会	副会長 吉田 英司
9	釧路武佐の森の会	会長 大西 英一
10	国際ソロプチミスト釧路	理事 浪岡 敬子
11	さっぽろ自然調査館	代表 渡辺 修
12	標茶西地区農地・水保全隊	隊長 佐久間 三男
13	塘路ネイチャーセンター	センター長 鷺見 祐将
14	特定非営利活動法人 トラストサルン釧路	理事長 黒澤 信道
15	日本製紙株式会社	代表取締役社長 芳賀 義雄
16	公益財団法人 日本生態系協会	会長 池谷 奉文
17	公益財団法人日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ	チーフレンジャー 原田 修
18	株式会社 北都	代表取締役 山崎 正明
19	公益財団法人 北海道環境財団	理事長 小林 三樹
20	ボランティアネットワークチャレンジ隊	代表 佐竹 直子

■オブザーバー(4団体)

(敬称略)

No	団体/機関名	代表者名
1	釧路東森林組合	組合長理事 及川 広樹
2	標茶町森林組合	組合長 成田 勝利
3	弟子屈町森林組合	代表理事組合長 山本 保紀
4	鶴居村森林組合	組合長理事 松井 廣道

■関係行政機関(8機関)

(敬称略)

No	団体/機関名	代表者名
1	国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部	部長 數土 勉
2	環境省 釧路自然環境事務所	所長 西山 理行
3	林野庁 北海道森林管理局	局長 黒川 正美
4	北海道 釧路総合振興局	局長 田辺 利信
5	釧路市	市長 蝦名 大也
6	釧路町	町長 佐藤 廣高
7	標茶町	町長 池田 裕二
8	鶴居村	村長 大石 正行

「釧路湿原自然再生協議会」

第15回 森林再生小委員会

【資料】

平成27年11月20日

釧路湿原自然再生協議会運営事務局

目 次

【雷別地域自然再生事業について】

雷別地区自然再生事業の実施状況	1
I 今年度の事業実施内容と調査事項	1
◆今年度の実施事項	1
1 鹿侵入防止柵の設置（笹地11）	1
2 天然更新区域における植栽(笹地12)	1
3 人工植栽区域における補植及びツリーシェルターの被覆(笹地10)	1
・雷別地区 地表処理・植栽追跡調査の位置	2
◆調査事項	3
1 地表処理区画の植生調査	3
2 鹿侵入防止柵内の植栽木等被害調査	5
II 来年度の事業実施内容	6
1 広葉樹の人工植栽	6
2 植生調査	6
※参考資料（会議上映用資料）	7

【達古武地区自然再生事業について】

1 平成27年度(2015年)の達古武地域自然再生事業について	19
(1) 実施計画におけるスケジュール	19
(2) 今年度の実施内容	20
(3) 今年度の調査結果速報・稚樹調査	21
・間伐後の植栽試験地の追跡調査	21
(4) 今年度の今後の調査	23
・上木伐採による下層木の影響把握調査	23
(5) 今年度の調査結果速報・稚樹調査	23
・柵外の稚樹の被食状況	24
(6) 今年度の調査結果速報・生態系モニタリング	24
・森林生態系評価モニタリング	24
・森林生態系評価モニタリングの結果	25
(7) そのほかの取組について	26
・種苗精算について	26
・これまでの実績と今後の予定について	26
・環境学習プログラムの実施	27
2 達古武地域自然再生事業	29
(1) 10年目の振り返りについて	29
(2) 実施計画におけるスケジュール	30
(3) 事業の構成とフロー	31
(4) 事業地のエリア区分と展開	32
(5) 自然林再生の手法選択の考え方	32
(6) 事業の目標像と推移のイメージ	33
(7) 本事業のウエイトと推移	35

(8) 苗の生長予測に基づくコスト予測	35
(9) その他の取り組みの10年	36
(10) 今後の方向性について	36
【参考：達古武湖自然再生事業における森林に対する普及啓発について】	37
(1) 達古武湖自然再生事業について	37
(2) 実施している対策	38
(3) これまでの検討	38
(4) 現状と課題	39
(5) 対策：普及啓発資料の作成方針	40
(6) 普及啓発資料（案）との連携	40
(7) 普及啓発資料	42
【参考：釧路湿原国立公園達古武地区におけるエゾシカ対策について】	43
1 平成26年度エゾシカ採食状況調査実施結果	45
2 平成26年度達古武地域エゾシカ試験捕獲実施結果	49
3 平成26年度エゾシカテレメトリー調査実施結果	53
・環境研究総合推進費事業	57
「釧路湿原にて超密度化状態となったシカの管理を成功させる 戦略と戦術」について		